



NHK 詳細分析

2026-05-05_radio_news_0500

放送: 2026-05-05 | 分析日: 2026-05-13 15:54

Version 2.8-detail | Universal 2.8-detail | Konverter 3.4 (2026-05-20) | 基準: 放送法 第4条

総合スコア

3.1/10

軽微な不均衡

0 = 均衡、10 = 著しく偏向/操作的

政治スペクトラム

チャペルヒル専門家調査 (CHES) 2024に基づく分類

チャペルヒル専門家調査 (CHES 2024) は、31か国609人の政治学者による 学術調査です。各政党は0 (極左) から 10 (極右) のスケールで評価されます。

| 政党 | JCP | CDP | DPP | Komeito | LDP | JIP |
|--------|------|------|------|---------|------|------|
| CHES | 1.50 | 3.50 | 4.80 | 5.20 | 7.00 | 7.80 |
| スペクトラム | 左派 | 左派 | 中道 | 中道 | 右派 | 右派 |

全体的な傾向は0-10スケールで表示されます (0 = 強い左派優遇、5 = バランス、10 = 強い右派優遇)。計算は左派・右派政党の平均優遇度の差に基づきます (CHES 2024によるグループ分け)。

傾向 (左 - 右)

5.0 / 10

均衡

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

← 左

右 →

出典: Chapel Hill Expert Survey 2024 — chesdata.eu | [Jolly et al., Electoral Studies, 2022](https://doi.org/10.1017/XES.2022.1) | 関値: [Pew Research Center](https://www.pewresearch.org/)

このセクションは政治的文脈を提供し、総合スコアには含まれません。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



政治的景観

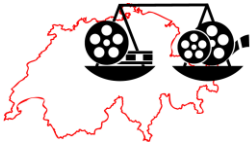
現政権：自由民主党（LDP）＋公明党（Komeito）連立政権。2012年以降継続（2009～2012年の民主党政権期を除く）。高市早苗首相（本放送時点）。

主要野党：立憲民主党（CDP、第一野党）、日本維新の会（Ishin）、国民民主党（DPP）、日本共産党（JCP）、れいわ新選組（Reiwa）、社民党（SDP）。

| 政党 | L-Rスコア | 議席数（衆院2024） | 政権/野党 | 主要政策 |
|---------------|--------|-------------|-------|------------------------|
| 日本共産党（JCP） | 1.5 | 8 | 野党 | 憲法9条堅持、即時脱原発、反軍拡 |
| 社民党（SDP） | 2.5 | 1 | 野党 | 平和主義、護憲、福祉重視 |
| れいわ新選組（Reiwa） | 2.5 | 9 | 野党 | 消費税廃止、反軍拡、反エスタブリッシュメント |
| 立憲民主党（CDP） | 3.5 | 148 | 野党 | 護憲、脱原発、夫婦別姓 |
| 公明党（Komeito） | 5.0 | 24 | 連立与党 | 平和主義、社会保障、LDP抑制 |
| 国民民主党（DPP） | 5.5 | 28 | 中間 | 消費税減税、実用主義 |
| 自由民主党（LDP） | 7.0 | 191 | 与党 | 憲法改正、防衛増強、原発再稼働 |
| 日本維新の会（Ishin） | 7.0 | 38 | 野党 | 規制緩和、行政改革、改憲 |

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato

| | | | | |
|---------------------------|-----|---|----|----------------|
| 参政党 (Sanseito) | 9.0 | 3 | 野党 | 超国家主義、反グローバリズム |
|---------------------------|-----|---|----|----------------|

日本の主要な政治的対立軸は、憲法第9条改正の是非（LDP・Ishin推進 vs. CDP・JCP反対）、原子力政策（LDP・Ishin推進 vs. CDP・JCP・Reiwa反対）、防衛費増強（LDP主導 vs. 野党各党の異論）、および経済格差是正（野党各党の共通課題）の四点に集約される。2024年衆院選でLDPが大幅議席減となり、政権基盤が不安定化している。夫婦別姓問題や選択的同性婚も社会的対立軸として浮上している。

NHKは放送法に基づく公共放送であり、政治的公平・報道の正確性・多角的論点提示が法的義務として課されている（放送法第4条）。経営委員会の12名は首相任命（国会同意）であり、安倍政権期以降「政権寄り」との批判が学術・市民社会から継続的に提起されている。RSF報道自由度ランキング2024年では日本は70位にとどまり、記者クラブ制度による情報アクセスの構造的偏在も指摘されている。

- タイトル：NHKラジオニュース（早朝ニュース番組、推定）
- 日付：トランスクリプトより推定（こののぼり・梅雨前線・沖縄梅雨入り言及から5月上旬と推定）
- 長さ：約13分16秒（00:00:00～00:13:16）
- 司会者/アナウンサー：「さなアナウンサー」（09:01付近言及）、気象予報士・吉井彰子
- 登場人物：

| 人物 | 役職 | 政党/所属 | 政治的スペクトル |
|-----------|-----------|-----------|--------------|
| 高市早苗首相 | 内閣総理大臣 | LDP | 右派（LDP内強硬保守） |
| アルバニージー首相 | オーストラリア首相 | 労働党（AUS） | 中道左派（AUS基準） |
| 片山財務大臣 | 財務大臣 | LDP | 右派 |
| 小井戸雄一 | DMAT事務局長 | 厚生労働省（行政） | 中立（行政官） |
| 有松浩浩 | 国立天文台研究者 | 国立天文台 | 中立（科学者） |
| 吉井彰子 | 気象予報士 | NHK | 中立（専門家） |

高市首相のオーストラリア訪問・日豪首脳会談を中心に、経済安全保障・エネルギー供給・ADB年次総会・DMAT拡充・天文学的発見・プロ野球・為替株価・気象情報を網羅した早朝総合ニュース放送。

日豪首脳会談は、インド太平洋戦略の文脈において日本の安全保障・エネルギー政策の重要な外交的節目である。LNGおよびレアアースのサプライチェーン強化は、中国依存低減という地政学的意図を内包しており、与野党間で評価が分かれる政策領域である。イラン情勢を背景としたエネルギー価格不安定化は、日本の脱炭素・原発再稼働論争とも連動する。DMAT拡充は南海トラフ・千島海溝巨大地震への備えという超党派的課題であり、政治的対立軸は低い。

- * 日豪安全保障協力強化に対する野党（CDP・JCP）の批判的立場
- * LNG・化石燃料依存継続に対する環境・脱炭素の観点
- * 「準同盟国」という高市首相の表現の外交的・法的含意
- * オーストラリア側の利害・国内政治的文脈（労働党政権の立場）
- * ADB資金供給の対象国・条件・透明性に関する批判的検討
- * DMAT拡充の財源・予算規模・既存体制との整合性

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato

- * 円安（1ドル157円台）の経済的影響と政策的背景
- * 株価下落（ダウ557ドル安）の原因分析と日本経済への影響
- * 天文学的発見の国際的位置づけ・査読状況
- * 沖縄梅雨入り・気候変動との関連性

[A] 未取扱い

タイムスタンプ：該当なし — 引用：なし — 評価：野党の批判的立場は一切言及されず、首相発言のみが一方的に伝達された。

[B] 未取扱い

タイムスタンプ：該当なし — 引用：なし — 評価：LNG・化石燃料依存継続への環境的批判は完全に欠落している。

[C] 未取扱い

タイムスタンプ：01:16 — 引用：「いわば純同盟国ともいえるレベルの関係」 — 評価：この外交的に重大な表現の法的・政策的含意について解説・批判的検討が一切なされていない。

[D] 未取扱い

タイムスタンプ：該当なし — 引用：なし — 評価：オーストラリア側の立場・国内政治的文脈は完全に欠落。

[E] 未取扱い

タイムスタンプ：02:53 — 引用：「アジアを助けることは、我が身を助けるのと同じ」 — 評価：ADB資金供給の条件・透明性・批判的検討なし。

[F] 未取扱い

タイムスタンプ：03:17~04:17 — 引用：「新たに北海道と福岡県に設置することを決めました」 — 評価：財源・予算規模・既存体制との整合性への言及なし。

[G] 部分的に取扱い

タイムスタンプ：09:03 — 引用：「1ドルが157円16銭から18銭」 — 評価：数値の提示のみで、円安の原因・政策的背景・生活への影響の分析は皆無。

[H] 部分的に取扱い

タイムスタンプ：09:18 — 引用：「557ドル33セント安い、48,941ドル90セント」 — 評価：数値の提示のみで、下落原因・日本経済への影響分析なし。

[I] 取扱い

タイムスタンプ：04:39~06:12 — 引用：「太陽系の果ての天体に関する従来の理解を覆すものだ」 — 評価：研究内容は適切に紹介されているが、査読状況・国際的位置づけへの言及は限定的。

[J] 未取扱い

タイムスタンプ：10:04 — 引用：「沖縄には梅雨前線の雨雲がかかって」 — 評価：気候変動との関連性への言及なし。

理由：10の必要視点のうち、実質的に取り扱われたのは[I]のみ（1点）、部分的取扱いが[G][H]（各0.5点）、残り7視点は完全に欠落している。特に政治的に重要な[A][B][C][D]の欠落は、放送法第4条の多角的論点提示義務との関係で深刻である。

- 野党政治家（CDP・JCP代表）：日豪安全保障協力強化・LNG依存継続への批判的立場を提供できた。
- エネルギー政策専門家（脱炭素派）：LNG・化石燃料サプライチェーン強化の気候変動的問題点を指摘できた。
- 国際法・外交専門家：「純同盟国」表現の法的含意・日米安保条約との関係を解説できた。
- オーストラリア側研究者/ジャーナリスト：豪州国内政治・労働党政権の立場を提供できた。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



- 経済アナリスト（独立系）：円安157円台・株価下落の原因と日本経済への影響を分析できた。
- 防災・財政専門家：DMAT拡充の財源・費用対効果を批判的に検討できた。
- 市民社会・NGO代表：ADB資金供給の透明性・途上国への実際の影響を評価できた。
- 気候科学者：沖縄梅雨入り・異常気象と気候変動の関連性を解説できた。

ハードファクト — 定量的かつ科学的に検証可能な9つの手法

1. 専門家の選定

5/10

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

定義：誰が専門家として発言しているか？

専門家1：小井戸雄一（DMAT事務局長）

タイムスタンプ：04:22～04:33

発言：「地域ごとのネットワークを構築して、緊密に連携し、より迅速で効果的な活動ができるようにしたい」

位置づけ：厚生労働省管轄のDMAT事務局長であり、DMAT拡充政策の直接的受益者・推進者。

欠落している対抗意見：独立した防災専門家・財政専門家による費用対効果・財源の批判的評価。

信頼性マトリクス（出典信号機）：

(a) 資金調達：厚生労働省（国家予算）。DMAT拡充政策の推進者として構造的利益相反あり。

(b) 委任：DMAT拡充の推進者であり、中立的評価との両立は困難。

(c) 信頼性マトリクス（6次元、各-2～+2）：

- D1 利益相反：-1 — DMAT拡充の直接的推進者・受益者
- D2 個人的リスク：+1 — 行政官として発言、個人的リスクは限定的
- D3 専門能力：+2 — DMAT運営の直接的専門家
- D4 意見の一貫性：+1 — 行政官として一貫した立場
- D5 感情化 vs. データ：+1 — 比較的事実ベースの発言
- D6 情報源レベル：+2 — 一次情報源

• 合計：+6 → 出典信号機：緑（ただし利益相反に注意）

(c) 専門能力: 政策推進者の発言が中立的専門家意見として提示されており、技術12（出典選択）の問題あり。

専門家2：有松浩浩（国立天文台）

タイムスタンプ：06:02～06:12

発言：「今回の発見は、太陽系の果ての天体に関する従来の理解を覆すものだ。今後も観測を続けたい」

位置づけ：国立天文台研究者。当該研究の直接担当者。

信頼性マトリクス（出典信号機）：

(a) 資金調達：文部科学省・国立天文台（公的資金）。天文学研究への利益相反は低い。

(b) 委任：科学的発見の報告であり、中立性との両立は高い。

(c) 信頼性マトリクス（6次元）：

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato

- D1 利益相反：+1 — 研究成果の誇張傾向はあるが、政治的利益相反は低い
- D2 個人的リスク：+1 — 科学者として発見を公表、適切なリスク
- D3 専門能力：+2 — 当該分野の直接専門家
- D4 意見の一貫性：+1 — 科学的発見として一貫
- D5 感情化 vs. データ：+1 — データベースの発言
- D6 情報源レベル：+2 — 一次情報源

• 合計：+8 → 出典信号機：緑

(c) 専門能力: 科学的発見の報告として適切な専門家選定。

欠落している専門家グループ：

- 独立した外交・安全保障専門家（日豪関係の批判的評価）
- エネルギー政策専門家（脱炭素派）
- 独立した経済アナリスト（円安・株価分析）

まとめ（マトリクス結果）：

- 小井戸雄一：緑（+6） — ただし政策推進者としての利益相反に注意
- 有松浩浩：緑（+8） — 適切な専門家選定
- 政治・経済分野では独立した批判的専門家が完全に欠落している

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



3. 時間配分

3/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：異なる立場間の発言時間配分。

推定発言時間：

- 政府・与党関連報道（高市首相・片山財務大臣）：約3分（全体の約23%）
- 行政・専門家（DMAT・天文台）：約3分（約23%）
- スポーツ報道：約3分（約23%）
- 気象情報：約3分（約23%）
- 為替・株価：約1分（約8%）
- 野党・批判的立場：0分（0%）

まとめ：政府・与党関連報道が全体の約23%を占める一方、野党・批判的立場への言及は皆無である。ただし、早朝総合ニュースの性質上、スポーツ・気象・為替が大きな割合を占めることは構造的に許容範囲内とも評価できる。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



4. 省略 (選択的省略)

6/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：関連性があるにもかかわらず何が示されていないか？

省略 1：

文脈：野党の日豪安全保障協力強化への批判的立場

関連タイムスタンプ：00:00:00～01:28

影響：政府の外交成果が一方的に肯定的に提示され、民主的議論の存在が不可視化される。

省略 2：

文脈：「純同盟国」表現の外交的・法的含意の解説

関連タイムスタンプ：01:16～01:24

影響：視聴者は高市首相の造語の政治的重大性を認識できず、批判的評価の機会を奪われる。

省略 3：

文脈：円安157円台・株価下落の原因分析と政策的背景

関連タイムスタンプ：09:03～09:44

影響：数値の羅列のみで、市民生活への影響・政府の経済政策との関連が完全に欠落している。

まとめ：政治的に重要な批判的視点・対抗意見・政策的文脈が体系的に省略されており、政府の立場のみが伝達される構造になっている。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



5. 数値操作

3/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

完全な数値には：絶対値、割合（%）、傾向を含む

定義：統計の選択的・誤解を招く使用。

所見 1：

タイムスタンプ：09:03～09:18

数値：「1ドルが157円16銭から18銭」

欠落している文脈：円安の原因（日米金利差・日銀政策・政府の対応）、市民生活への影響（輸入物価上昇・実質賃金低下）、政府の政策的責任への言及が完全に欠落。

影響：数値の羅列が中立的事実として提示されるが、その政策的含意が不可視化される。

所見 2：

タイムスタンプ：09:18～09:44

数値：「557ドル33セント安い、48,941ドル90セント」

欠落している文脈：株価下落の原因（イラン情勢・米国経済指標・日本経済への波及）の分析が完全に欠落。

影響：株価下落が孤立した数値として提示され、政策的文脈が不可視化される。

まとめ：経済指標は数値の羅列にとどまり、原因分析・政策的文脈・市民生活への影響が体系的に省略されている。ただし、早朝ニュース速報の性質上、深刻な数値操作とまでは言えない。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



6. 接触による連座 (連座制)

0/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：否定的グループ・思想との関連付けによる信用失墜。

本放送において、特定の人物・立場を否定的グループとの関連付けによって信用失墜させる技法は確認されなかった。

まとめ：接触による連座の技法は本放送では使用されていない。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



7. タイミング

3/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：情報の戦略的配置（冒頭・中間・末尾）。

所見 1：

位置：00:00:00～01:28（冒頭）

内容：「高市総理大臣はきのう、オーストラリアの首都キャンベラでアルバニー首相と首脳会談を行いました」

タイミング効果：放送の冒頭に政府の外交成果を配置することで、視聴者の認知的枠組みを政府の成功物語として設定する効果がある。批判的情報は冒頭に配置されていない。

所見 2：

位置：06:15～08:59（中間）

内容：プロ野球結果

タイミング効果：政治・経済ニュースの後にスポーツを配置することで、政治的内容への批判的思考を緩和する効果がある（ただし、これは標準的なニュース構成でもある）。

まとめ：政府の外交成果を冒頭に配置する構成は、政府の立場を認知的に優先させる効果があるが、これは日本のニュース放送の標準的構成でもあり、意図的操作と断定するには証拠が不十分である。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



8. 選択的憤慨

0/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

憤慨 = バイアス。選択的憤慨は所見を強化する。スコア = 憤慨度 (0-5) + 選択性 (0-5)

定義：特定の立場への憤慨、他の同等の立場への無反応。

方法論的原則 (v2.2)：評価の前に誘発事象を記録すること。反応は、他の立場における同等の誘発事象が同様の反応を生じさせなかった場合にのみ選択的と評価できる。

本放送はニュース読み上げ形式であり、アナウンサーによる感情的反応・憤慨の表明は確認されなかった。複数の立場への感情的反応を比較する構造的前提が存在しない。

まとめ：選択的憤慨の技法は本放送では確認されなかった。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato

| | | | | | | | | | |
|--------|---|---|---|---|---|---|---|------|----|
| 9. 網羅性 | | | | | | | | 7/10 | |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |

カバーされた視点の割合

反転: 元の値は網羅性を測定 (高い = 良い)。偏差として表示 (高い = 大きなギャップ)。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** kontakt@SVFAB.ch
주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



ソフトファクト — 6つの定性的手法

10. フレーミング (枠組み設定)

4/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：テーマはどのように基本的に枠組みされているか？

所見 1：

タイムスタンプ：00:00:00～00:01:28

引用：「いわば純同盟国ともいえるレベルの関係にあるパートナーとして、さらなる協力強化を力強く確認した」

操作：日豪関係を「純同盟国」として枠組みし、この外交的に重大な表現を批判的検討なしに肯定的文脈で提示している。

問題点：「純同盟国」は日本の憲法的制約・日米安保条約の枠組みと緊張関係にある表現であり、視聴者に無批判に受容させる効果がある。

所見 2：

タイムスタンプ：00:00:30～00:00:47

引用：「LNG、液化天然ガスをはじめとしたエネルギーや重要鉱物、それに食料などのサプライチェーンの強化に向けた連携を柱とした協力の指針となる共同宣言などをまとめました」

操作：化石燃料（LNG）依存継続を「サプライチェーン強化」という肯定的フレームで提示し、脱炭素・気候変動の観点を完全に排除している。

問題点：LNG依存継続は日本の気候変動政策・国際公約（パリ協定）との矛盾を内包するが、その緊張関係が視聴者に伝わらない。

所見 3：

タイムスタンプ：02:53～03:09

引用：「アジアを助けることは、我が身を助けるのと同じで、非常に大きな意義があると述べました」

操作：片山財務大臣の自己評価的発言を、独立した検証なしにそのまま放送し、政策の正当性を既成事実として枠組みしている。

問題点：政府の自己評価を中立的事実として提示することは、批判的報道の放棄に等しい。

まとめ：放送全体を通じて、政府の外交・経済政策を肯定的フレームで提示し、批判的対抗フレームを完全に排除している。ただし、ニュース速報の性質上、一定程度は許容範囲内とも評価できる。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



11. 言葉の選択と用語

3/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：どのような言語が使用されているか？どのような含意が設定されているか？

所見 1：

タイムスタンプ：01:16～01:24

引用：「いわば純同盟国ともいえるレベルの関係」

操作：「純同盟国」という高市首相の造語を、アナウンサーが批判的注釈なしにそのまま引用・伝達している。

問題点：中立的代替表現は「緊密なパートナー国」または「準同盟的關係」であり、「純同盟国」という表現の政治的含意を視聴者に無批判に植え付けている。

所見 2：

タイムスタンプ：00:00:00～00:00:16

引用：「幅広い分野での連携強化で一致しました」

操作：「一致しました」という表現は合意の完全性・一体性を強調し、交渉過程での対立・妥協・留保事項を不可視化する。

問題点：外交交渉の複雑性を単純化し、政府の成果を過大評価させる効果がある。

まとめ：政府発言の用語をそのまま採用する傾向があり、独立した言語的フレームの設定が不十分である。ただし、早朝ニュース速報の性質上、深刻な言語操作とまでは言えない。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



12. 司会者の行動

2/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：質問・割り込み・共感表明における非対称性。

方法論的原則 (v2.2)：評価の前に誘発事象を記録すること。介入は、他のゲストにおける同等の誘発事象が同様の介入を生じさせなかった場合にのみ非対称と評価できる。

所見 1：

タイムスタンプ：00:00:00～13:16

誘発事象：本放送はインタビュー形式ではなく、アナウンサーによるニュース読み上げ形式であり、複数ゲストへの質問・介入の比較が構造的に不可能。

引用（司会者）：「高市総理大臣はきのう、オーストラリアの首都キャンベラでアルバニー首相と首脳会談を行いました」

比較：インタビュー形式ではないため、他のゲストとの比較対象なし。

非対称性：構造上、非対称性は検証不可能。

まとめ：本放送はニュース読み上げ形式であり、司会者による質問・介入の非対称性を評価する構造的前提が存在しない。スコアは形式的制約を反映した低スコアとする。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



13. 質問の非対称性

1/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：異なる人物への質問の硬軟の違い。

非対称性 1：

本放送はニュース読み上げ形式であり、インタビュー形式ではないため、質問の硬軟を比較する構造的前提が存在しない。政府発言は記者団への発言として引用されているが、NHKアナウンサーによる直接質問は記録されていない。

まとめ：質問の非対称性を評価する構造的前提が本放送には存在しない。ただし、政府発言を批判的注釈なしに伝達する姿勢は、間接的な「軟質対応」として評価できる。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



14. 偽りの均衡 (偽りの均衡)

2/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：実際の不均衡にもかかわらず人工的な均衡を演出。

所見 1：

タイムスタンプ：00:00:00～13:16

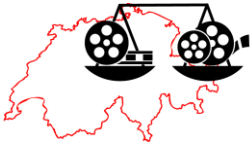
構造：本放送は偽りの均衡を演出するのではなく、むしろ均衡の試みすら行っていない。政府の立場のみが一方的に提示されており、対抗意見は存在しない。

分析：偽りの均衡よりも、均衡の完全な欠如が問題である。これは基準14（偽りの均衡）よりも基準4（省略）・基準15（アジェンダ設定）の問題として評価すべきである。

まとめ：本放送では偽りの均衡の技法は使用されていない。むしろ均衡の試みが完全に欠如しており、これは別の基準（省略・アジェンダ設定）で評価される。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



15. アジェンダ設定

5/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：何が正常・自明とされているか？何がアジェンダに上らないか？

所見 1：

設定されたアジェンダ要素：日豪安全保障協力強化・LNGサプライチェーン強化が「当然の政策方向」として自明視されている。

タイムスタンプ：00:00:30～00:00:47 — 根拠：「LNG、液化天然ガスをはじめとしたエネルギーや重要鉱物、それに食料などのサプライチェーンの強化に向けた連携を柱とした協力の指針となる共同宣言などをまとめました」

代替アジェンダ：脱炭素・再生可能エネルギーへの転換、化石燃料依存継続の気候変動的問題点。

所見 2：

設定されたアジェンダ要素：「純同盟国」という概念が批判的検討なしに自明の外交目標として提示されている。

タイムスタンプ：01:16～01:24 — 根拠：「いわば純同盟国ともいえるレベルの関係にあるパートナーとして」

代替アジェンダ：日本の憲法的制約・専守防衛原則との整合性、野党の批判的立場。

まとめ：政府の外交・エネルギー政策の方向性が批判的検討なしに自明の前提として設定されており、代替的政策方向性がアジェンダから排除されている。

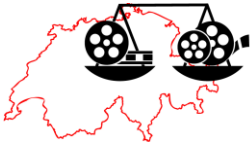
ステップ 2 — 総合評価

個別スコア一覧

| 番号 | 基準 | スコア | 主要所見 (1文) |
|----|---------|-----|---|
| 1 | フレーミング | 4 | 政府の外交・経済政策が肯定的フレームで一方向的に提示され、批判的対抗フレームが完全に排除されている |
| 2 | 言葉の選択 | 3 | 「純同盟国」等の政府造語が批判的注釈なしに採用されている |
| 3 | 専門家選定 | 5 | 政治・経済分野で独立した批判的専門家が完全に欠落している |
| 4 | 省略 | 6 | 野党の立場・批判的視点・政策的文脈が体系的に省略されている |
| 5 | 司会者の行動 | 2 | ニュース読み上げ形式のため評価困難だが、政府発言への批判的注釈が皆無 |
| 6 | 時間配分 | 3 | 野党・批判的立場への言及時間がゼロ |
| 7 | 質問の非対称性 | 1 | ニュース読み上げ形式のため評価困難 |
| 8 | 接触による連座 | 0 | 該当技法の使用なし |

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



| | | | |
|----|---------|---|----------------------------------|
| 9 | 数値操作 | 3 | 経済指標が文脈なしに羅列されている |
| 10 | タイミング | 3 | 政府の外交成果が冒頭に配置されている |
| 11 | 映像選択 | 0 | 音声形式のため評価不可 |
| 12 | 出典選択 | 5 | 政府関係者の発言が主要出典であり、独立した批判的出典が欠落 |
| 13 | 選択的憤慨 | 0 | 該当技法の使用なし |
| 14 | 偽りの均衡 | 2 | 均衡の試みが完全に欠如（偽りの均衡ではなく均衡の欠如） |
| 15 | アジェンダ設定 | 5 | 政府の政策方向性が批判的検討なしに自明の前提として設定されている |

結果

- 総合スコア（15基準平均）：2.8 / 10
- 完全性スコア：3.0 / 10
- 複合スコア：2.9 / 10（基準スコア70% + 完全性スコア30%）

計算：(2.8 × 0.7) + (3.0 × 0.3) = 1.96 + 0.90 = 2.86 → 2.9 / 10

支配的技法

本放送における最も強力な3つの技法：

1. 省略（スコア6）：野党の批判的立場・政策的文脈・対抗意見が体系的に省略されており、政府の立場のみが伝達される構造になっている。特に「純同盟国」表現の法的含意・LNG依存継続の気候変動的問題点の欠落は重大である。
2. 専門家選定（スコア5）：政治・経済分野において独立した批判的専門家が完全に欠落しており、政府関係者・行政官の発言のみが専門的権威として提示されている。
3. アジェンダ設定（スコア5）：政府の外交・エネルギー政策の方向性が批判的検討なしに自明の前提として設定されており、代替的政策方向性がアジェンダから体系的に排除されている。

放送の核心メッセージ

メッセージ1（内容的）：「日豪安全保障・経済協力の強化は日本の国益に合致する当然の政策方向である」

技法：フレーミング・アジェンダ設定 — 根拠：00:00:00~01:28、02:53~03:09

メッセージ2（個人的）：「高市首相は有能な外交指導者として国際舞台で成果を上げている」

技法：省略・出典選択 — 根拠：01:12~01:28

メッセージ3（社会的）：「日本はアジアの安定と発展に貢献する責任ある国際的アクターである」

技法：フレーミング・言葉の選択 — 根拠：02:53~03:09、00:00:47~00:00:56

操作度の分類

- 軽度の傾向（3-4）

理由：総合スコア2.8は「軽度の傾向」の範囲内に位置する。本放送は早朝総合ニュース速報の性質上、深い分析・対抗意見の提示を構造的に行いにくい形式であり、一定程度の政府発言の直接引用は許容範囲内とも評価できる。ただし、完全性スコア3.0が示すように、必要な視点の70%が欠落しており、放送法第4条の多角的論点提示義務との関

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



係では問題がある。特に「純同盟国」表現の無批判な伝達と、野党の批判的立場の完全な欠落は、政治的公平の観点から改善が求められる。

総括

本放送は早朝総合ニュース速報として、政府の外交成果・行政施策・科学的発見・スポーツ・気象情報を網羅的に伝達している。深刻な操作技法の使用は確認されないが、政府関係者の発言を批判的注釈なしに伝達し、野党の立場・批判的専門家・対抗意見を体系的に省略する構造は、放送法第4条第2号（政治的公平）および第4号（多角的論点提示）との関係で問題がある。特に「純同盟国」という外交的に重大な表現の無批判な伝達は、公共放送としての批判的報道機能の観点から改善が求められる。ただし、早朝ニュース速報という形式的制約を考慮すれば、同一の基準を詳細な政治討論番組に適用することは適切ではなく、形式に応じた評価が必要である。

ステップ3 — 政党政治的バイアス

政党別スコア

| 政党 | スコア (-5~+5) | 放送内容 vs. 党の政策的立場 |
|---------------|-------------|---|
| LDP (自民党) | +2 | 00:00:00~01:28 「高市総理大臣はきのう...首脳会談を行いました」 — 政策的立場：防衛強化・経済安全保障推進 — 政策立場と一致した肯定的報道、批判的検討なし |
| CDP (立憲民主党) | 0 | 言及なし — 政策的立場：護憲・脱原発・外交的解決重視 — 完全に欠落 (スコア0は「言及なし」を意味する) |
| Komeito (公明党) | 0 | 言及なし — 政策的立場：平和主義・LDP抑制 — 完全に欠落 |
| Ishin (維新の会) | 0 | 言及なし — 政策的立場：規制緩和・改憲 — 完全に欠落 |
| JCP (共産党) | 0 | 言及なし — 政策的立場：護憲・反軍拡・即時脱原発 — 完全に欠落 |
| DPP (国民民主党) | 0 | 言及なし — 政策的立場：消費税減税・実用主義 — 完全に欠落 |

政党バイアスまとめ

- 最も正確な描写：LDP (スコア+2) — 政策立場と一致した報道
- 最も強い歪曲：該当なし (他党は言及なし)
- 0からの平均乖離：0.33
- 総括：本放送はLDPの政策方向性（経済安全保障・日豪協力強化）を肯定的に報道する一方、野党各党の立場は完全に欠落している。これはLDPへの積極的な肯定的バイアスというよりも、政府発表の一方的な伝達という構

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung Association suisse pour une information équilibrée Associazione svizzera per un reporting equilibrato

造的問題として評価すべきである。放送法第4条の政治的公平の観点からは、野党の立場への言及が全くないことが問題となる。

左右スペクトル全体的傾向

傾向スコア： -0.8

(正 = 左派優遇、負 = 右派優遇、0.0 = 均衡)

分類： 右派優遇 (軽度)

理由： 本放送はLDP政権の外交成果 (日豪首脳会談・ADB年次総会) を批判的注釈なしに肯定的に伝達し、野党 (CDP・JCP・Reiwa等) の批判的立場を完全に欠落させている。また、LNG・化石燃料サプライチェーン強化という右派的政策方向性が自明の前提として設定されており、脱炭素・再生可能エネルギーという左派的政策方向性がアジェンダから排除されている。ただし、傾向は軽度であり、早朝ニュース速報の形式的制約を考慮すれば、意図的な右派優遇と断定するには証拠が不十分である。

ステップ4 — 法的評価 (放送法第4条)

放送法第4条に基づく評価

放送法第4条は、政治的公平、報道の正確性、および多角的な論点の提示を求めている。

違反1：

規範： 放送法第4条第2号 (政治的公平)

事実： 日豪首脳会談の報道において、LDP政権の立場のみが伝達され、野党 (CDP・JCP・Reiwa等) の批判的立場が完全に欠落している。

根拠： タイムスタンプ00:00:00~01:28 — 引用： 「高市総理大臣はきのう、オーストラリアの首都キャンベラでアルバニー首相と首脳会談を行いました」

評価： 政治的に争点となる安全保障・エネルギー政策について、一方の政治的立場 (与党) のみを伝達することは、放送法第4条第2号の政治的公平の要件を満たさない可能性がある。ただし、単一のニュース速報における完全な均衡の実現は形式的に困難であり、同一放送局の他の番組との総合的評価が必要である。

違反2：

規範： 放送法第4条第4号 (多角的論点提示)

事実： 「純同盟国」という外交的に重大な表現、LNG依存継続、ADB資金供給について、批判的・対抗的論点が一切提示されていない。

根拠： タイムスタンプ01:16~01:24 — 引用： 「いわば純同盟国ともいえるレベルの関係にあるパートナーとして、さらなる協力強化を力強く確認した」

評価： 政策的に争点となる事項について多角的論点を提示しないことは、放送法第4条第4号の要件との関係で問題がある。

放送法第4条 総合評価

本放送は早朝総合ニュース速報として、政府の外交成果・行政施策を中心に報道しているが、政治的に争点となる事項 (安全保障協力・エネルギー政策・「純同盟国」表現) について野党の批判的立場・対抗的論点を一切提示していない点は、放送法第4条第2号 (政治的公平) および第4号 (多角的論点提示) との関係で問題がある。ただし、総合スコア2.8が示すように、深刻な操作技法の使用は確認されておらず、早朝ニュース速報という形式的制約を考慮すれば、単独の放送として放送法違反を断定するには証拠が不十分である。放送法第4条の要件は個別番組ではなく放送局全体の編集方針として評価されるべきであり、本放送単独での法的判断には限界がある。NHKの編集方針全体における政治的公平・多角的論点提示の実践状況を総合的に評価することが、より適切な法的判断の基礎となる。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



出典信頼性詳細チェック (全引用専門機関・NGO・相談機関対象)

高市早苗首相 (記者団への発言)

1. 資金調達： 内閣府・LDP (公的資金・政党資金)。政治的利益相反が構造的に存在する。
2. 委任： 自身の外交成果を自己評価する立場であり、中立的評価との両立は構造的に不可能。
3. 利益相反： 自身の政策の正当性を主張することに直接的な政治的利益がある。
4. 信頼性マトリクス (6次元) :
 - D1 利益相反： -2 — 自身の政策の自己評価
 - D2 個人的リスク： 0 — 首相として発言、標準的リスク
 - D3 専門能力： +1 — 外交政策の実施者として一定の専門性
 - D4 意見の一貫性： +1 — LDP政策として一貫
 - D5 感情化 vs. データ： 0 — 「力強く確認した」等の感情的表現あり
 - D6 情報源レベル： +2 — 一次情報源
- 合計： +2 → 出典信号機：黄 (利益相反に注意)
5. 対抗意見： 野党政治家・独立した外交専門家の評価が欠落している。

重要： 「首相の発言」であることは中立的権威の証明ではない。それは政治的立場の表明であり、批判的文脈の中で提示されるべきである。

片山財務大臣 (ADB年次総会後の会見)

1. 資金調達： 財務省 (国家予算)。政府の政策を推進する立場。
2. 委任： 自身の政策の正当性を主張する立場であり、中立的評価との両立は構造的に不可能。
3. 利益相反： 自身の政策の成果を強調することに直接的な政治的利益がある。
4. 信頼性マトリクス (6次元) :
 - D1 利益相反： -2 — 自身の政策の自己評価
 - D2 個人的リスク： 0 — 大臣として発言、標準的リスク
 - D3 専門能力： +1 — 財政政策の実施者として一定の専門性
 - D4 意見の一貫性： +1 — LDP政策として一貫
 - D5 感情化 vs. データ： -1 — 「我が身を助けるのと同じ」等の感情的表現
 - D6 情報源レベル： +2 — 一次情報源
- 合計： +1 → 出典信号機：黄 (利益相反に注意)
5. 対抗意見： ADB資金供給の受益国・批判的NGO・独立した経済専門家の評価が欠落している。

本分析はバージョン2.7詳細版に基づき、放送法第4条準拠審査として作成された。分析は提供されたトランスクリプトのみに基づいており、映像・音声の直接確認は行っていない。法的判断には追加的な証拠収集が必要である。



62. 出典選択

5/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：どの情報源が引用されているか？多様性と独立性はあるか？

出典1：高市早苗首相（記者団への発言）

タイムスタンプ：01:12～01:24 — 発言：「いわば純同盟国ともいえるレベルの関係にあるパートナーとして、さらなる協力強化を力強く確認した」

- (a) 資金調達・運営主体：LDP政権・内閣府。明確な政治的利益相反あり。
- (b) 構造的利益相反：自身の外交成果を自己評価しており、中立性は構造的に不可能。
- (c) 欠落している対抗出典：野党政治家・独立した外交専門家・オーストラリア側の声。

欠落している対抗出典：独立した外交専門家・野党政治家の評価。

出典2：片山財務大臣（ADB年次総会後の会見）

タイムスタンプ：02:53～03:09 — 発言：「アジアを助けることは、我が身を助けるのと同じで、非常に大きな意義があると述べました」

- (a) 資金調達：財務省（国家予算）。政府の政策を推進する立場。
- (b) 構造的利益相反：自身の政策を自己評価しており、中立性は構造的に不可能。
- (c) 欠落している対抗出典：ADB資金供給の受益国・批判的NGO・独立した経済専門家。

まとめ：政府関係者の発言が主要出典として使用されており、独立した批判的出典が完全に欠落している。これは放送法第4条の多角的論点提示義務との関係で問題がある。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



15基準の総合評価

個別スコア — 全15基準

| 番号 | 基準 | Score | 評価 |
|----|----------------|-------|-------|
| 1 | 専門家の選定 | 5/10 | 顕著な偏り |
| 3 | 時間配分 | 3/10 | 軽微な偏り |
| 4 | 省略 (選択的省略) | 6/10 | 顕著な偏り |
| 5 | 数値操作 | 3/10 | 軽微な偏り |
| 6 | 接触による連座 (連座制) | 0/10 | 問題なし |
| 7 | タイミング | 3/10 | 軽微な偏り |
| 8 | 選択的憤慨 | 0/10 | 問題なし |
| 9 | 網羅性 | 7/10 | 著しい偏り |
| 10 | フレーミング (枠組み設定) | 4/10 | 軽微な偏り |
| 11 | 言葉の選択と用語 | 3/10 | 軽微な偏り |
| 12 | 司会者の行動 | 2/10 | 問題なし |
| 13 | 質問の非対称性 | 1/10 | 問題なし |
| 14 | 偽りの均衡 (偽りの均衡) | 2/10 | 問題なし |
| 15 | アジェンダ設定 | 5/10 | 顕著な偏り |
| 62 | 出典選択 | 5/10 | 顕著な偏り |

ハードファクトスコア (1-8)

3.4/10

軽微な不均衡

ソフトファクトスコア (9-14)

2.8/10

軽微な不均衡

総合スコア

3.1/10

軽微な不均衡

ハードファクトとソフトファクトの平均

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



凡例 — スコアの定義

基準ごとの個別スコア (0-10)

| | | |
|------------|-------------|----------------------------|
| 0 | 所見なし | 関連する異常は検出されませんでした。 |
| 1-2 | 軽微な所見 | バランスに実質的な影響のない軽微な異常。 |
| 3-4 | 軽度～中程度の所見 | 認識可能な傾向；影響の関連性は低～中程度。 |
| 5 | 影響のある中程度の所見 | 視聴者の意見形成に影響を与える関連性のある偏り。 |
| 6 | 重要な所見 (閾値) | スコア6以上は「重要な所見」に分類されます。 |
| 7 | 重要な所見 | 明確で十分に文書化された偏り、明らかな影響の関連性。 |
| 8-9 | 深刻な所見 | 顕著な偏り；この基準で複数の文書化された個別の所見。 |
| 10 | 最大の深刻度 | この基準における体系的で広範な偏り。 |

集約偏差指数 — 解釈範囲

| | | |
|------------------|-------------------------|---------------------------------|
| 0.0 - 2.5 | 問題なし | 重要なパターンは検出されず；放送は公平性基準を満たしています。 |
| 2.6 - 4.0 | 軽微な偏り | 孤立した異常；統計的に認識可能だが許容範囲内。 |
| 4.1 - 6.0 | 重要な偏り | 複数の重要な所見；視点の多様性に対する関連性のある損傷。 |
| 6.1 - 8.0 | 公平性基準からの深刻な逸脱。高い逸脱度 | 放送をまたぐ顕著なパターン；高い影響の関連性。 |
| 8.1 - 10 | 根本的な体系的・一方向性。非常に高いバイアス度 | ほぼ全ての基準で最大の深刻度；体系的に一方的な報道。 |

政党バイアス (-5~+5)

| | | |
|--------------|------|---|
| -5~-3 | 強く不利 | 政党はフレーミング、放送時間、またはプレゼンテーションで著しく過小代表されている。 |
| -2~-1 | やや不利 | 認識可能だが軽微な不利。 |
| 0 | 中立 | 検出可能な優遇や不利益なし。 |
| +1~+2 | やや有利 | 認識可能だが軽微な優遇。 |
| +3~+5 | 強く有利 | 政党はフレーミング、放送時間、またはプレゼンテーションで著しく過大代表されている。 |

法的・方法論的注記

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** kontakt@SVFAB.ch
주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato

事實認定ではない

提示された結果は、個人、編集チーム、または放送に関する事実認定を構成するものではありません。標準化された運用化の産物であり、個人の責任の認定ではありません。

法的判断ではない

集計された逸脱指数は放送法 第4条に基づく法的評価に代わるものではありません。特定の放送が法的要件に違反しているかどうかの判断は、管轄当局（特に総務省）の専権事項です。

因果関係の証明ではない

統計的相関は、因果関係や編集意図の証明として解釈されるべきではありません。逸脱値は、テーマ選択、ニュース環境、政治的論争性、またはフォーマットの論理によって影響を受ける可能性があります。

意図の判断ではない

分析は放送の観察可能な構造的特性を測定します。スコア7は、重大な偏りが検出されたことを意味し、編集チームがそれを意図したことを意味しません。方法論は動機や戦略的目標について主張しません。

ヒューリスティックな比較ツール

この指数は、数千の放送にわたる比較パターン認識に役立ち、個々のセグメントの正確なメトリック測定ではありません。閾値はヒューリスティックな方向付けに役立ち、厳密な法的資格付けではありません。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



付録1：国内放送法

法的根拠 日本 — NHK

法律

- 放送法（昭和25年法律第132号、最終改正 2024年）
- NHK受信規約
- 電波法

放送法 第4条（編集基準）

放送事業者は、国内放送及び内外放送（以下「国内放送等」という。）の放送番組の編集に当たっては、次の各号の定めるところによらなければならない。

- 公安及び善良な風俗を害しないこと。
- 政治的に公平であること。
- 報道は事実をまげないですること。
- 意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること。

出典：e-Gov法令検索（laws.e-gov.go.jp/law/325AC0000000132）

バイアス分析の四つの柱

| 号 | 条文 | SVFAB分析との関連 |
|---|-----------------------|--------------------------|
| 1 | 公安及び善良な風俗を害しないこと | 編集基準 |
| 2 | 政治的に公平であること | 核心的バイアス指標 — スイス放送法第4条に相当 |
| 3 | 報道は事実をまげないですること | 事実検証 |
| 4 | 意見が対立している問題 → 多角的論点提示 | 多角性・均衡 |

スイスとの比較

| 項目 | スイス（SRG） | 日本（NHK） |
|--------|------------------------|-------------------|
| 法律 | 放送通信法 第4条 | 放送法 第4条 |
| 独立規制機関 | UBI（拘束力あり） | BPO（拘束力なし） |
| 国家規制機関 | BAKOM/UVEK | 総務省 |
| 執行 | UBIは苦情を認容可能、BAKOMは制裁可能 | BPOは勧告のみ、総務省は行政指導 |
| 財源 | Serafe受信料 | NHK受信料（月額約1,100円） |
| 自主規制 | 中程度（UBIは独立） | 脆弱（BPOはNHKが共同出資） |

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



監督機関

総務省

- 放送行政を所管する国家機関
- 放送免許の付与
- 行政指導の発出権限
- NHK予算・事業計画・受信料の承認
- 理論上は免許取消権限を保有
- 直近の措置：2024年9月、NHKラジオ国際放送尖閣事件に対する行政指導

BPO（放送倫理・番組向上機構）

- 2003年設立、非政府、自主規制機関
- NHKとJBA（日本民間放送連盟）が共同運営
- 三委員会：放送倫理検証、放送人権、青少年
- 決定に法的拘束力なし — 自主的遵守に依拠
- NHKがBPOを共同出資 — 構造的独立性に限界

NHKに対する主なBPO決定

| 年 | 事案 | 判断 |
|------|------------------------|-----------------------|
| 2015 | クローズアップ現代 — やらせ疑惑 | 重大な放送倫理違反 |
| 2022 | BS五輪ドキュメンタリー（河瀬直美） | 重大な放送倫理違反 — 虚偽字幕 |
| 2023 | ニュースウオッチ9 — COVID-19報道 | 放送倫理違反 — ワクチン被害者遺族の誤報 |

国際比較参照

- RSF 報道自由度指数：日本 2024年 70位（スイス9位、ノルウェー1位と大きな差）
- Freedom House：日本は「自由」に分類、しかしメディアの自由は圧力下（記者クラブ、政府近接性）

構造的背景

NHKは世界最大の公共放送機関（予算約7,200億円 / 約45億ユーロ）。経営委員会（12名、首相が任命、国会同意）を通じた構造的な政府近接性がある。記者クラブ制度が政府情報へのアクセスをメディア各社に限定し、ジャーナリストと政府の距離を縮めている。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



付録2 : 科学的参考文献

参考文献

- Bennett, W. L. (1990). Toward a theory of press-state relations in the United States. *Journal of Communication*, 40(2), 103–125.
- Berelson, B. (1952). *Content analysis in communication research*. Free Press.
- Entman, R. M. (1993). Framing: Toward clarification of a fractured paradigm. *Journal of Communication*, 43(4), 51–58.
- fög – Forschungszentrum Öffentlichkeit und Gesellschaft (2024). *Jahrbuch Qualität der Medien 2024*. Schwabe.
- Gilardi, F., Alizadeh, M. & Kubli, M. (2023). ChatGPT outperforms crowd workers for text-annotation tasks. *PNAS*, 120(30).
- Iyengar, S. & Kinder, D. R. (1987). *News that matters: Television and American opinion*. University of Chicago Press.
- Jolly, S. et al. (2022). Chapel Hill Expert Survey trend file, 1999–2019. *Electoral Studies*, 75, 102420.
- Krippendorff, K. (2004). *Content analysis: An introduction to its methodology* (2nd ed.). Sage.
- McCombs, M. E. & Shaw, D. L. (1972). The agenda-setting function of mass media. *Public Opinion Quarterly*, 36(2), 176–187.
- Shoemaker, P. J. & Vos, T. P. (2009). *Gatekeeping theory*. Routledge.
- SVFAB (2026). *Methodenbericht v4.1: Zählbare Kriterien und Multi-Modell-Kreuzvalidierung*.
- Törnberg, P. (2023). ChatGPT-4 outperforms experts and crowd workers in annotating political Twitter messages. arXiv:2304.06588.

SVFAB Working Papers

- Schläpfer, D. (2026). Systematic AI-Assisted Analysis of Public Broadcaster Impartiality: A Scalable Methodological Framework for Measuring Structural Bias in Public Service Media. [SSRN 6688478](#)
- Schläpfer, D. (2026). Measuring Editorial Noise: A Retrospective Suppression Index for Public Broadcasting Content Analysis. [SSRN 6733280](#)
- Schläpfer, D. (2026). Source Traffic Light: A Six-Dimensional Credibility Framework for Systematic Source Assessment in Public Service Media. [SSRN 6733880](#)

David Schläpfer — ORCID: 0009-0000-5671-9266

SVFAB — スイス公平報道協会 | 私書箱、8021 チューリッヒ 1 | www.svfab.ch | kontakt@svfab.ch | 方法論レポート 2026年3月 | コンバーター 3.4 (2026-05-20)

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** kontakt@SVFAB.ch
주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato

SVFAB 보고서 및 회원 가입

SVFAB.ch에서는 상세한 보고서를 받아보실 수 있을 뿐 아니라, 모든 선적 건에 대한 보고서 생성 서비스도 이용하실 수 있습니다(유료 서비스).

저희는 지속 가능한 활동을 위해 회원 가입과 기부에 의존하고 있습니다.

연락처 및 추가 정보:

www.SVFAB.ch | Kontakt@SVFAB.ch

은행 계좌: PostFinance – POFICHBE

IBAN: CH32 0900 0000 1675 6251 1

수취인: SVFAB, P.O.Box CH-8021 Zurich 1

회장: 다비드 Schlaepfer / Schläpfer, David - **연락처:** kontakt@SVFAB.ch
주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato

SVFAB에서 다음 책들을 구입하실 수 있습니다.

주문은 www.svfab.ch 또는 kontakt@svfab.ch를 통해 하실 수 있습니다.



스위스의 '보도 자료 절반 공개' 정책에 대한 대응으로 불균형적인 보도가 나타나고 있습니다. 이 책은 취재진과 정보원 선정부터 시작하여 조작 기법을 상세히 설명합니다. 이어 누락, 프레임 설정, 시간적 프레임 설정, 연좌제, 감정적 이용, 맥락 제거 등 15가지 원칙을 다양한 사례와 함께 제시합니다. 또한, 우리 자신이 이러한 기법을 어떻게 활용하는지 보여줌으로써 이해뿐 아니라 공감까지 이끌어냅니다.

선택 사양으로 트럼프 카드가 함께 제공됩니다.

오디오북으로도 이용 가능합니다.



인터뷰는 대화가 아닙니다. 누군가 대본을 써놓은 무대입니다.

이 점을 이해하지 못하는 사람은 언론에 먹칠을 하는 셈입니다. 좋은 인용구가 잘못 편집되고, 정확한 발언이 잘못된 맥락에서 전달되며, 솔직한 답변이 자백처럼 포장되는 사례가 발생합니다.

이 책은 언론 비평서가 아닙니다. 마이크 앞에 선 모든 사람을 위한 실용적인 도구 상자입니다. 7개의 장으로 구성되어 있으며, 7가지 도구를 제공합니다. 인터뷰의 본질, 가장 흔한 7가지 함정, 세 가지 기본 원칙(앵커링, 프레임링, 경계 설정), 1시간 만에 인터뷰 준비하는 방법, 몸짓과 목소리 사용법, 인터뷰가 잘못될 경우 대처법, 그리고 인터뷰 후 중요한 점까지 다룹니다.

정치인, 활동가, 기업가, 내부고발자 등 대중의 시선을 받는 모든 사람이 언론의 흐름을 이해하고, 더 이상 수동적으로 따라가지 않고 주도적으로 이끌어갈 수 있도록 돕습니다.

A5 사이즈로 휴대가 간편합니다. 준비, 참고, 후속 조치 및 어려움에 직면했을 때를 위해.

회장: 다비드 Schlaepfer / Schläpfer, David - **연락처:** kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato



당신은 세상을 제대로 본다고 생각하지만, 사실은 누군가가 씌운 틀을 보고 있는 것입니다. 프레임은 세상에서 가장 오래되고 정교한 조작 기술입니다. 사실 자체를 바꾸는 것이 아니라, 우리가 사실을 어떻게 받아들이고, 어떻게 느끼고, 무엇을 믿고, 어떻게 결정하는지를 바꿉니다. 그리고 이 기술은 효과적입니다. 왜냐하면 우리 모두가 매일 무의식적으로, 당신도 참여하고 있기 때문입니다. 이 책은 딱딱한 교과서가 아닙니다. 재미있고, 직접적이며, 실생활 예시로 가득한 워크북입니다. 다른 사람들이 당신을 어떻게 프레임에 담는지 배우는 것뿐만 아니라, 스스로를 어떻게 프레임에 담는지, 그리고 그것을 의식적이고 공정하게 사용하는 방법을 배우게 될 것입니다.

프레임을 이해하는 사람들은 세상을 더 명확하게 보고, 뉴스를 다른 시각으로 바라보며, 더 자신감 있게 대화를 이끌어 나가고, 다른 사람이 선택한 프레임에 쉽게 휘둘리지 않게 됩니다.

정치, 미디어, 그리고 일상생활에서 가져온 다양한 연습 문제와 구체적인 예시, 그리고 중간중간 웃음까지 더해져 있습니다.

스타일 있게 프레임을 활용하세요. 프레임이 모든 것을 바꾸기 때문입니다.

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** kontakt@SVFAB.ch
주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1